

## BOKOMI サポーター (No.2)

団体名	NPO 法人 兵庫県防災士会
対応可能地域	全市
活動内容	<p>別添「兵庫県防災士会支援リスト」参照下さい。 ※経費について、講師代等は無料です。</p>



# 【 兵庫県防災士会支援リスト 】



区分	名称	内容	摘要
防災訓練	避難誘導訓練	火災や災害発生時を想定した避難方法の講習	○地域の状況に応じて対応
	初期消火訓練	水消火器を活用した消火方法の講習	○水消火器の準備 ○火を消す的
	土のうづくり訓練	土のうの作り方と設置方法等の講習	○土のう袋、スコップ等
	救出救助訓練	家具・什器の倒壊等により閉じ込められたことを想定した救出方法等の講習	○地域の状況に応じて対応
	風水害向け一般避難訓練	台風発生時の避難について、住民・学校・事業所等の状況に応じて訓練を実施	○地域の状況に応じて対応
	地震向け一般避難訓練	地震発生時の避難について、住民・学校・事業所等の状況に応じて訓練を実施	○地域の状況に応じて対応
	津波対応一般避難訓練	津波発生時の避難について、住民・学校・事業所等の状況に応じて訓練を実施	○地域の状況に応じて対応
	要援護者避難訓練	要援護者の避難について、住民・福祉施設等の状況に応じて訓練を実施	○地域の状況に応じて対応
	避難所開設訓練（実働）	災害時の避難所開設を想定し、実際の避難所を活用して訓練を実施	○地域の状況に応じて対応
	大規模施設向け来客避難訓練	大規模小売店舗、公共施設等不特定多数が利用する施設を対象とした訓練の実施	○地域の状況に応じて対応
シェイクアウト訓練	合図により参加者が一斉に身を守る行動をとる訓練	○地域の状況に応じて対応	
救命講習会	簡易応急手当	火災や地震等により怪我を負った場合の対処方法や簡易な手当方法の講習	○地域の状況に応じて対応
	AED操作・心肺蘇生法	AEDの操作方法や人工呼吸等心肺蘇生法の講習	○AED、心肺蘇生訓練用人形等の準備 ○マウス等消耗品
	搬送法	怪我人を搬送する方法の講習（担架がある場合、ない場合の両方）	○担架がない場合は毛布等
	消火設備の使い方	消火栓や施設の消火設備等の使用方法の講習	○消火栓等の設備
	非常用工具の使い方	自主防災組織が保管している救出時に必要な工具等の使い方の講習	○非常用工具の準備
防災講義	災害の教訓① 阪神・淡路大震災の教訓	・震災時の応急対応 ・避難所での生活 ・高齢者の生活支援 等 震災の復旧・復興過程での教訓についての説明	○プロジェクタの準備 ○震災未経験の者も対応可
	災害の教訓② 豊岡水害、佐用水害等風水害での教訓	・事前の備えや直前の対応のあり方 ・風水害における避難の方法 ・被災後の課題 等 過去の風水害の教訓を踏まえた対応方法についての説明	○プロジェクタの準備
	災害の教訓③ 東日本大震災の教訓と課題	・東日本大震災の被災状況 ・地震メカニズム ・津波避難での問題点 ・避難所生活の課題 ・復旧・復興における課題 等 東日本大震災の経験を踏まえた諸課題についての説明	○プロジェクタの準備
	災害への備え① 南海トラフ地震への備え	・地震のメカニズムと被害想定 ・長周期振動等地震の揺れへの備え ・津波の対策（避難方法等） 等 南海トラフ地震への備え、避難等発災時の対応、	○プロジェクタの準備

防災講義		被災後の取組等について説明	
	災害への備え② 山崎断層帯地震への備え	・地震のメカニズムと被害想定 ・地震の揺れへの備え 等 地震への備えと発災後の対応についての説明	○プロジェクタの準備
	自主防災組織の役割 ① 平常時の自主防災組織の取組	・自主防災組織のねらい ・組織のあり方、防災訓練のノウハウ等活動内容 ・優秀事例の紹介 等 自主防災組織が普段取り組む活動内容の解説	○プロジェクタの準備
	自主防災組織の役割 ② 災害発災時の自主防災組織の活動	・発災直前に準備すること（避難所開設準備等） ・発災時にまず取り組むこと（安否確認等） ・避難所開設後に取り組むこと 等 災害発生時に自主防災組織が取り組む活動内容の解説	○プロジェクタの準備
	家具転倒の防止	阪神・淡路大震災で多くの被害を与えた、家具・什器の転倒防止方法の解説	○プロジェクタの準備
防災体験セミナー	避難所体験	ダンボールや専用パネルを活用した避難所の設置、非常食等の体験	○学校等指定避難所 ○段ボール等パネル、非常食
	非常品持ち出し品体験	災害時に何を持ち出せばよいのか、カードに書かれた品物を選んでリュックに詰めるゲーム	○リュックサック ○品物カード
ぼうさい教室	防災ダック	子ども向けの防災ゲーム。動物のイラストのしぐさを見せて何をすべきか考える。	○防災ダックゲーム
	防災スゴロク	子ども向けの防災ゲーム。スゴロク形式で災害への備え、被災時の対応等を学ぶ	○防災スゴロク
	QQ体操	地震発生時に取り組まないといけないことを体操の形で楽しく学ぶ	○プロジェクタの準備
	おりがみ食器	災害時の生活を理解するため、折り紙を使って食器の作り方を学ぶ	○折り紙
災害図上演習	DIG（図上演習） ～災害時対応訓練	災害が発生したと仮定し、災害時にとるべき行動について地図を用いて検討する訓練	○地域の白地図 ○マジック等文具
	HUG（避難所運営訓練）	災害発生時の避難所の開設、運営について避難所の地図を用いて検討する訓練	○避難所の白地図 ○マジック等文具
	災害対応クロスロード	市民、消防、行政等それぞれの立場で、災害時にどう判断すべきか話し合っ考えるゲーム	○クロスロードカード
	防災まち歩き・マップづくり	自宅や学校から避難所までの経路を実際に歩いて見て、危険箇所や避難時の注意事項を確認その結果を地図に落として参加者で情報を共有	○地域の地図 ○メモ、カメラ等 ○マジック等文具
防災パネル展示	過去の災害や防災・減災方法、地域のハザードマップ等を展示	○展示スペース ○パネル	

特定非営利活動法人兵庫県防災士会 事務局

〒658-0022

兵庫県神戸市東灘区深江南町2-16-45

TEL 090-3263-0574

FAX 078-330-0031

